



# 代協 福岡東 だより

発行 2011年5月

〒812-0007  
福岡市博多区東比恵 2-7-18  
株式会社 KRC 松田 宏臣

支部長の KRC 松田です。

3月11日の大震災後、初めての集まりとなりました。前回2月に支部例会を開催した時には一ヶ月後に、日本中がこんなに大きな悲しみ・苦しみに包まれているとは思いませんでした。私たちの仲間にもお亡くなりになった方、いまだ行方不明の方もいらっしゃいます。被害にあわれた方々には心からお見舞いを申し上げます。けれども私たちは悲しみに沈んでばかりはいられません。「万が一」のことを考えながらも前を向いて元気にやっていきたいと思えます。

## 福岡から元気を！ 東支部から元気を！



### 代理店訪問

いつも元気でパワフルな、株式会社グッドサポートの中島さんを訪問して、会社についてお話を伺いました。



株式会社グッド・サポートの設立は平成14年。AIU研修生として全国No.1を2年連続で獲得した後、独立され、現在は18名の社員を抱えています。代申会社はAIUですが他にも損保9社と生保12社を扱い、「1社にまともな良いもの」をお客様にご提案したいと中島さんは話されます。



### 人の役に立っていることを肌で感じ、喜びあえる「STAFF 大歓喜企業」

という経営理念を全社で徹底し、全ての活動はこの理念に沿って行われています。お客様への対応は、損保・生保にかかわらず担当者が1本化。24時間対応できる体制も社員によって自発的に整えられています。また、震災直後の電話回線の混乱の際にはFaceBookやTwitterが安否確認や情報交換に有効なコミュニケーション

手段であったことを教訓に、今後の危機管理への対応の一つとして社員と一緒にFaceBookの勉強にも取り組まれています。社員が増えたので「ザックリ」はできない、と営業スタッフのリスク管理分析とその対策にも力を入れ、日々の数値管理やこまめなミーティングのなかで社員一丸となって元気に頑張っておられる会社です。



### 代理店 こんにちは！

支部例会に初参加くださった新会員さんをご紹介します。

有限会社ヤマウラ 山浦さん



はじめまして！  
福津市で三井住友海上代理店をしております【有限会社ヤマウラ】の山浦健一です。平成13年に、それまで勤めていた会社を辞めて父の代理店に飛び込み、日々『お客様が常に安心して頼れる代理店』を目指して頑張っております。今後、いかにして生き残っていくかを代協の方々の様々な意見をお聞きしながら、これからの代理店経営を勉強していきたいと今回、参加させていただきました。小さな小さな代理店ですが、一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので皆様これから宜しくお願いいたします。

三井住友海上火災保険(株) 代理店・三井住友海上きらめき生命保険(株) 代理店・オリックス生命 代理店

2011年4月12日 代協福岡東支部 支部総会を開催。(東京海上日動火災 会議室にて)

総会に先立って、東京海上日動火災 博多支社の流石支社長から、震災後の対応と今後の取組みについてお話を伺いました。

東京海上日動火災では、震災直後の本店災害対策本部の設置からスタート。さっそく翌日から救援物資・応援要員の派遣などを開始し、4月初めのこの時点でも支援を継続中(詳細は右記)。



震災からわずか一週間で、阪神・淡路大震災を越える受付件数となり、博多支社に限らず全国の支社からの応援、そして現職だけでなくOB・OGまでも動員して全社一丸での対応を行っているとのこと。

実際に応援要員として3月25日から2週間、郡山へ派遣された博多支社・管野氏に現地の様子と現場での対応について話していただきました。



福島県郡山市は内陸のため津波による被害はなく、福島原発からは60kmの距離。ライフラインは生きているものの、街なかには崩れ落ちた家屋やブルーシートに覆われた建物で惨憺たる光景。テレビ映像とは違う生で見る光景に言葉を失ってしまうのだとか・・・。

現地では被害にあわれたお客様の地震保険の査定を実施。図面をもとに基礎部分・屋根・外壁などの損壊状況を【全損・半損・一部損】の三段階で評価するものですが、中でも支払われる保険金が50%の【半損】と、5%の【一部損】を査定しなければならない状況も多く、できるだけ冷静に査定をしながらも心が痛む思いだったと苦しうに語られました。被災地の代理店と一緒に訪問すると、お客様は涙を流さんばかりで、とても安心された様子だったそうです。

「お客様をしっかり守る」。流石支社長は最後に保険会社の役割をこうおっしゃいました。これは個社の問題でなく業界全体のこと。そのためにも保険会社と代理店と一緒に頑張っていきたい、と強く話されました。



### 平成23年度 福岡東支部・支部総会

新年度スタートにあたって下記の審議事項について出席会員の承認をいただきましたので県の通常総会へ提出します。(詳細は皆様にお届けしている資料をご覧ください)

- 【第1号議案】平成22年度事業報告
- 【第2号議案】平成22年度会計報告
- 【第3号議案】東日本大震災への義援金について
- 【第4号議案】平成23年度事業計画

義援金については、支部余剰金から30万円を拠出することが決定。県代協・日本代協を通じて被災地の代協の支援にあてられます。東支部の意向として、被災した県へ会員の会費や活動費として具体的な名目で支援したいと意見が出ましたので要望として提出しています。

また、昨年度途中から発行を開始したニュースレターについて、今年度も継続することとします。

### 東支部 委員会報告 東支部の各委員会からのお知らせです。

福岡県代協は、全国で唯一の「7年連続増強」を達成しました。皆様のご協力に感謝します。今後も多くの会員を迎え、さらに元気な代協として、業界発展につなげていきたいと思っております。(支部長：松田)

#### 【教育委員会より】

来年度(15期)からは認定保険代理士の資格制度が変わります。現行制度では最後となりますので、受講されていない方は今期受講してください。

#### 【CSR委員会より】

6月12日(日曜)は『ラブアース』の日です。古賀市の花見海岸でペットボトル回収の清掃活動を行いますのでご参加ください。8:00~12:00です。

次回の例会は7月13日(水曜)、会場は日本興亜損害保険(株)福岡中央支店です。